

第 174 回日本体力医学会関東地方会のご案内

テーマ：メタボリックシンドロームとフレイルへの対策に貢献する身体活動・体力の意義

開催日：令和 4 年 4 月 23 日(土) 13 時～17 時

会 場：東京慈恵会医科大学 大学 1 号館 3 階講堂（東京都港区西新橋 3-25-8）

<http://www.jikei.ac.jp/univ/access.html>

- ・都営三田線 御成門 A5 出口約 3 分 内幸町 A3 出口約 10 分
- ・日比谷線 神谷町 3 出口 約 7 分 虎ノ門ヒルズ A1 出口約 9 分
- ・銀座線 虎ノ門 1 出口 約 10 分 新橋 8 出口 約 12 分
- ・都営浅草線 新橋 8 出口 約 12 分 大門 A2 出口 約 13 分
- ・都営大江戸線 大門 A2 出口約 13 分
- ・丸の内線・千代田線・日比谷線 霞ヶ関 C3 出口 約 13 分
- ・JR 新橋駅下車 徒歩 12 分

*お車（自家用車等）・バイクなどでのご来場はご遠慮ください。

ハイブリッド同時開催（予定） Zoom 配信

Zoom にはご自身の通信環境を整備いただいた上でご参加ください。

参加にあたり質疑等の時間以外はミュートにてご参加いただけますようお願い申し上げます。

Zoom 配信の URL につきましては事前に日本体力医学会 HP の本大会ページ※にてお知らせ致しますのでご確認をお願い致します。

※なお、コロナ禍の社会情勢のため今後企画の変更等がある場合がございます。

変更の際には日本体力医学会 HP(<http://www.jspfsm.umin.ne.jp/index.htm>)の本大会ページ※にてお知らせ致します。

大会長：吉田 博（東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 教授
東京慈恵会医科大学附属柏病院 副院長）

事務局：秋月 摂子（臨床検査医学講座・柏病院中央検査部 講師）

Tel: 04-7164-1111 ext.2284

E-mail: tairyoku-kantol74@jikei.ac.jp

プログラム概要

開会挨拶：吉田 博（東京慈恵会医科大学教授・第174回地方会長）

特別講演：動脈硬化予防のための運動療法・身体活動（仮題） 50分セッション

演者：昭和大学医学部循環器内科 教授 木庭新治 先生

座長：東京慈恵会医科大学附属柏病院副院長・臨床検査医学講座教授 吉田 博

シンポジウム：メタボリックシンドロームおよびフレイル対策としての身体活動・運動
90分セッション

座長：東京医科大学公衆衛生学分野 主任教授 井上 茂 先生

東京慈恵会医科大学分子生理学講座 教授 竹森 重 先生

演者：東京都立大学 助教 古市泰郎 先生「生化学・生理学系の話題」

早稲田大学 教授 宮下政司 先生「メタボリックシンドロームと運動療法」

国立健康栄養研究所 小野 玲 先生「フレイル対策と身体活動・運動」

東京医科大学 講師 菊池宏幸 先生「日本人の身体活動の現状とその推進-次期健康日本21」

一般演題 1 演題あたり発表7分、質疑3分（10演題で100分）

座長予定：山内秀樹 先生（東京慈恵会医科大学講師）、他

総括・講評：鈴木政登 先生（東京慈恵会医科大学客員教授・日本体力医学会理事長）

閉会挨拶：吉田 博（東京慈恵会医科大学教授・第174回地方会長）

大会参加申込について

1) 大会に参加される方は『[参加申込みフォーム](#)』※に必要事項をご記入の上、令和4年4月9日(土)までにメール(tairyoku-kantol74@jikei.ac.jp)にて大会事務局までお送り下さい。

2) 参加費について

日本体力医学会会員の方の参加費は無料です。

非会員の方は参加費1000円を徴収させていただきます。

◎該当者の方には別途メールにて振込先をお知らせいたします。

3) 当日の参加申込も受け付けますが、準備の都合上、できるだけ事前のお申し込みをお願い致します。

大会参加にあたって

現地参加される方は事前の体調管理に気をつけ、会場内ではマスクを着用してください。

また入場される際には手指の消毒をお願い致します。

一般演題発表申込要領

1) 一般演題発表を希望される方は『一般演題発表申込フォーム』※に演題名および演者等をご記入の上、抄録原稿と併せてメール(tairyoku-kantol74@jikei.ac.jp)にて大会事務局までお送り下さい。

お送りいただいた抄録原稿は学会の機関誌「体力科学」に掲載されます。

2) 発表者、共同演者ともに日本体力医学会員でなくても発表は可能です。ただし「非会員の筆頭演者」が機関誌「体力科学」へ掲載を希望する場合、3000円の掲載料を頂戴することになっております。

◎該当者の方には別途メールにて抄録掲載のご意向を確認した上で振込先をお知らせいたします。

3) 抄録原稿

◎原稿は一題 900 文字以内で、表題・著者名・所属・本文を和文で表記してください。

表題はゴシック体 11 ポイント、著者名・所属・本文は明朝体 11 ポイントで A4 用紙サイズ 1 枚(余白は上下左右 25mm)に作成してください。

◎本文は【目的】、【方法】、【結果】、【考察】などの順にまとめて記入してください。

図表は掲載できません。

◎共同研究の場合は、発表者に○印をつけてください。

◎原稿は Microsoft Word で作成し、『一般演題発表申込フォーム』と併せて、大会事務局にメール添付で提出してください。

4) 演題申込および抄録原稿締切日

令和 4 年(2022 年) 3 月 5 日 (土)

5) 一般演題発表方法

◎本大会での一般演題はパソコンを用いた口頭発表です。

発表時間 7 分質疑応答 3 分で (スライドやビデオ等は不可) です。

一般演題は 10 演題 100 分程度の募集予定です。

◎使用パソコンは事務局で用意します。

(OS:Windows10、プレゼンソフト:PowerPoint2016)。

演者の方は USB に発表スライド(PowerPoint2016)をご持参いただき、当日受付にて動作確認をお願い致します。

また、ご自身の PC にて発表をされたい場合にはパソコンの OS、画像出力ポート、LAN ポートの有無など事務局にご確認の上でご利用ください。

発表時の操作は発表者自身で行ってください。

◎発表者は現地参加が望ましいですが、状況により Web からの発表も可能です。